

未来の生活を考えるスクール

2023 5/20 SAT

#11「病いと祈り」
14:00~17:30

6/17 SAT

#12「障害とまちづくりと表現」
14:00~15:30

要申込
託児サービス
手話通訳あり
※10日前までのお申し込み



主催 秋田市文化創造館

未来の生活を考えるスクール



「新しい知識・視点に出会い、今よりちょっと先の生活について考える」ためのトークイベントやワークショップを開催します。

2023 5/20 SAT #11「病いと祈り」
OPEN 14:00 / CLOSE 17:30

会場 | 秋田市文化創造館 スタジオA1
定員 | 30名 (要申込、先着順)



フ参加
オーム
ム申込

※託児サービスがあります (要申込/申込メ切 | 5月10日)

映画監督の光永惇さん、哲学・思想史研究者の小倉拓也さんをゲストに迎え、映画『寛解の連続』の上映とトークを行います。

「寛解」とは、病気の症状や徴候が一時的に軽快した状態、あるいは見かけ上、消滅して正常な機能に戻った状態のこと。『寛解の連続』は、躁鬱状態にありつつ独自の活動を展開する神戸市出身のrapper・小林勝行の生の記録です。

リリックを書きつける、お経をあげる、詠む、歌うことで「とりあえずはなんとかやっつけていける」し、そのような行為自体が「なんとかやっつけていく」希求でもある。そもそも「病い」とはどのような状態を言うのか、なぜ病いが病いにされるのか、また、映画における「時間」や編集行為について、縦横無尽に語り合います。

14:00～16:00 | 映画『寛解の連続』上映
16:15～16:30 | 光永さんトーク
16:30～16:45 | 小倉さんトーク
16:45～17:30 | 対談・質疑応答

映画『寛解の連続』について

2019 | 日本 | 112分 | DCP |
カラー | 16:9 | ステレオ
撮影・編集・監督: 光永惇

映画予告編▶



14:00～15:30
久保田さん&ササキさんトーク

15:45～17:00
お話し会 (※)

※ゲストのお二人と気軽に話す場を設けます(希望者のみ)。



光永 惇 (みつなが じゅん)

1991年、東京都出身。立教大学在学中より映像制作をはじめ、2019年からは監督・制作した長編ドキュメンタリー作品『寛解の連続』の自主上映、ライブイベントの企画などを行う。その後、2021年より同作が全国のミニシアターで公開される。現在、次回作になるのかはよくわからないが、日常的にカメラを回している。



小倉 拓也 (おぐら たくや)

1985年大阪府生まれ。秋田大学教育文化学部准教授。博士(人間科学)。専門は哲学・思想史。美学や精神医学などの研究も踏まえて「形」や「リズム」の哲学に取り組んでいる。著書に『カオスに抗する闘い——ドゥルーズ・精神分析・現象学』(人文書院)など。2021年より『秋田魁新報』文化欄にて「疾走する哲学」を連載中。

2023 6/17 SAT #12「障害とまちづくりと表現」
OPEN 14:00 / CLOSE 15:30

会場 | 秋田市文化創造館 コミュニティスペース
定員 | 30名 (要申込、先着順)



フ参加
オーム
ム申込

※託児サービス・手話通訳があります (要申込/申込メ切 | 6月7日)

障害や国籍、性差、年齢などあらゆる違いを乗り越えて、さまざまな人が共に生きる社会の実現をアートプロジェクトを通して目指し活動する、認定NPO法人クリエイティブサポートレッツの久保田翠さん・ササキユイチさんをゲストに迎え、トークを行います。

たとえどんな状態にあっても互いの文化や表現を尊重し合いながら、住み慣れたまちで社会的な繋がりをもち、生活していきたい。秋田市文化創造館も、さまざまな背景を持った人が集まる場所です。

特別な人がつくる表現ではなく、誰もが持つ自分を表す力・行為こそを文化創造の軸ととらえる『表現未満』プロジェクト、重度知的障害のある「たけし」と一緒にまちで暮らすことを考える「たけしと生活研究会」など、クリエイティブサポートレッツの多様な取り組みから、障害福祉・アート・まちづくりの分ちがたい関係性についてお聞きします。



久保田 翠 (くぼた みどり)

障がいのある長男の出産を機に2000年にクリエイティブサポートレッツ設立。2010年障害福祉施設アルス・ノヴァを設立。2016年より「表現未満」を提唱。2018年より浜松市中心市街地にたけし文化センター連尺町建設。2017年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2022年度静岡県文化奨励賞受賞。

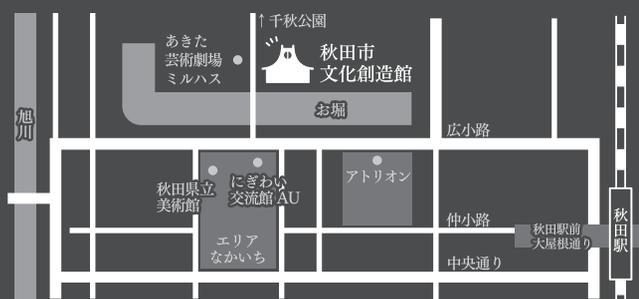


ササキユイチ (ささき ゆういち)

NPO法人クリエイティブサポートレッツスタッフ。舞台芸術の界隈で働いていた頃、遊びに来たレッツで衝撃を受け、2015年から現職。ヘルパー事業所アルス・ノヴァULTRA主任として障害のある青年たちの生活に関わる。演劇に関する活動をする「サハ」メンバー。「知的障害のある人の自立生活を考える会」運営委員。

秋田市文化創造館について

2021年3月21日に開館。秋田に暮らす人のために、自分らしい表現を探る人のために、新しい活動を生み出す拠点です。多様な文化活動との出会いの場を提供するとともに、自ら創作活動を行う方、新たな活動をはじめようとする方々を応援します。[<https://akitacc.jp>]



お問い合わせ・お申し込み

秋田市文化創造館

〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町 3-16

☎ 018-893-6424 ✉ program@akitacc.jp

[開館時間] 9:00～21:00

[休館日] 火曜日 (休日の場合は翌日)、
12月29日～1月3日

要申込
託児サービス
手話通訳

※10日前までの
お申し込み

無料
託児
対象
生後4カ月
就学前

●JR「秋田駅」西口から徒歩約10分 ●秋田中央交通「千秋公園入口」下車徒歩約5分
●中心市街地循環バス(ぐるる)「ミルハス前」下車すぐ

※駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。車イスご利用の方などはお申し出ください。